

梅雨らしい雨の来ないまま、夏到来！
近年の命の危険を感じるほどの暑さに身構えてしまいますが、夏は楽しみな行事も盛りだくさん。
家族で、友人と、イベントや教室に参加してみるのもいいですね。公民館でも様々な計画があます。ぜひ案内をご覧ください。図書室で涼んでゆっくり本を読むのも一日の過ごし方の中に選択してみてもいいかもです。皆さま夏バテなどしませんようお過ごしください。



図書室利用時間変更のお知らせ

7月より、第1～第3土曜日の利用終了時間が19:00から17:00に変更になりました。夜間の公民館利用者減少に伴う見直しです。

返却のボックスは館外にありますので時間外の返却はそちらをご利用くださるようお願いいたします。



リサイクル図書コーナー

図書室前のてのひら文庫の中に、リサイクル図書コーナーを設けました。図書室での貸借の役目を終えた図書を無料提供しています。ご興味のある方はご覧ください。本を持ち出したいときは、手続きは不要です。ご自由にお持ち帰りください。お持ち帰りになった本は、棚やカウンターに戻さないようお願いいたします。



リサイクル図書はSDGs 12《作る責任 つかう責任》への取り組みとして取り組んでいます。

睦沢町立中央公民館図書室

開館時間 8:30～17:00 休館日：月曜日

TEL 0475-44-0211

http://koumin.mutsuzawa.net/tosho_kensaku.ph

図書室だより

令和7年度 第2号



新着の図書

NEW



乱歩と千畝—RAMPO と SEMPO—

青柳 碧人/著・新潮社

まだ何者でもなかったふたりが友となり歴史を変えた。斬新な発想で描く波乱万丈の物語。探偵作家と外交官という大きな夢を持ちともに歩き、語り合い、それぞれの道へと歩いていく。歴史小説のおもしろさでこの夏の直木賞の候補作となる。



NHK3 か月でマスターする絵を描く

柴崎 春通/著・NHK 出版

いすみ市在住の画家としてメディアでも有名な柴崎先生の「絵を描く」講座。幼少期には多くの方が楽しんだお絵かきもいつの間にか苦手意識。そんな人にも優しく、まずは描いてみようと思わせてくれる工夫が満載です。



生きてるってどういうこと？

谷川 俊太郎/著・光文社

絶望からしか本当の現実は見えない

本当の希望は生まれない

君はいま出発点にたっている 絶望『こころ』より
谷川俊太郎さんのことばと宮内ヨシオさんの透明水彩を合わせ、より深く世界観を味わえます。

夏休み感想文課題図書

千葉県読書感想文コンクール

- 低学年 「おてがみほしいぞ」 こうまるみずほ
 中学年 「神さまの通り道」 村上 しいこ
 高学年 「北緯44度 浩太の夏」 有島 希音
 中学校 「カムイの大地」 泉田 もと
 「森と、母と、わたしの一週間」 八束 澄子

青少年読書感想文全国コンクール

- 低学年 「ライオンのくにのネズミ」 さかとく み雪
 「ぼくのねこポー」 岩瀬 成子
 「ワレワレはアマガエル」 松橋 利光
 中学年 「ふみきりペンギン」 おくはら ゆめ
 「バラクラバ・ボーイ」 ジェニー・ロブソン
 「たった2℃で…」 キム・ファン
 高学年 「ぼくの色、見つけた！」 志津 栄子
 「森に帰らなかったカラス」 ジーン・ウィリス

以上の図書を購入しています。たくさんのおもたちに読んでもらいたいため、一人一冊一週間の貸し出しとさせていただきます。ご協力をお願いします。

夏にはこんなイベントがあるよ！

芥川賞・直木賞候補作発表！

第173回芥川賞・直木賞の候補作が発表になりました。
 日本で一番有名な文学賞が今年も選考時期になってきました。

【芥川賞】

- グレゴリー・ケズナジャット「トラジェクトリー」
 駒田隼也「鳥の夢の場合」
 向坂くじら「踊れ、藍より痛いほうへ」
 日比野コレコ「たえまない光の足し算」

【直木賞】

- 逢坂冬馬「ブレイクショットの軌跡」
 青柳碧人「乱歩と千畝—RAMPOとSEMPO—」
 芹沢央「嘘と隣人」
 塩田武士「踊りつかれて」
 夏木志朋「Nの逸脱」
 柚月裕子「逃亡者は北へ向かう」

芥川賞・直木賞の発表は **7月16日**です。

